

第32回 一般社団法人

# 日本有病者歯科医療学会 学術大会

「2025年を目指した歯科医療体制の再構築」

—がん薬物療法と通院治療に対する支持療法としての歯科口腔医療—  
—摂食嚥下医療—

## プログラム

会 期：2023年**3月18日(土)・19日(日)**

開 催 方 法：現地開催・オンデマンド配信

大 会 会 場：軽井沢プリンスホテル ウエスト

〒389-0193 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢 1016-87  
TEL: 0267-42-1111

大 会 長：栗田 浩（信州大学医学部歯科口腔外科学教室教授）

副 大 会 長：伊藤 正明（長野県歯科医師会会長）

実行・準備委員長：酒井 洋徳（信州大学医学部歯科口腔外科学教室）

主 催：一般社団法人日本有病者歯科医療学会



## 目 次

大会長挨拶	4
理事長挨拶	5
会場までのアクセス	6
会場案内図	8
学術大会参加の方へ	9
学会日程表	14
開催記録	16
プログラム	17
協賛企業一覧	

# ご 挨拶

第 32 回(一社)日本有病者歯科医療学会学術大会  
信州大学医学部歯科口腔外科学教室教授

大会長 栗 田 浩

皆様 長野県軽井沢で開催されます、第 32 回日本有病者歯科医療学会総会・学術集会にご参加頂き、誠にありがとうございます。社会がポストコロナに大きく舵を切るこの時期に、このような大会を開催することの責任と期待を感じております。

今回の学術大会のテーマは「2025 年を目指した歯科医療体制の再構築」といたしました。2025 年の地域包括ケアシステムを目前に控え、歯科医療として何が求められているか、何をすべきか、何ができるかなどを再検討し、医療に携わる多職種のみならず行政および産業界といっしょに準備していきたいと考えております。そこでこのテーマに沿って、2つのシンポジウムを用意致しました。

ひとつめは、「総合歯科専門医（仮）に向けて 有病者歯科医療学会の役割」と題したシンポジウムです。地域包括ケアシステムでは、いわゆる有病者へ安心安全な歯科医療を提供することが重要となります。そのゲートキーパーとなり、また、歯科医療の担い手となるのが、「総合歯科専門医（仮）」です。この総合歯科専門医（仮）のメインステイとなるのが、日本有病者歯科医療学会です。専門医機構に携わる方々から、専門医制度や進捗状況等をご報告頂き、有病者歯科医療学会の役割について討論したいと思っております。

ふたつめは、「包括ケアシステムに向けた歯科診療体制の構築」と題したシンポジウムです。間近にせまる地域包括ケアに対して、歯科医療の準備は整っているとは言えません。特に歯科医療提供体制に大きな問題があると思っております。そこで、日本病院会の相澤孝夫会長や多くの歯科二次医療機関（病院歯科口腔外科）に関係する日本口腔外科学会の桐田先生、地域歯科医療を支える長谷先生、橋本様、行政の立場から厚生労働省の星様等に登壇頂き、各方面から意見の交換をしたいと思っております。

また、大会のサブテーマである、「がん薬物療法と通院治療に対する支持療法としての歯科口腔医療」に関しては、実際にかん通院治療を受けている患者さん、また、寄り添っている看護師から講演を頂きます。もう一つのサブテーマである「摂食嚥下医療」は、地域包括ケアシステムでは無くてはならない医療であり、学術教育研修会のテーマといたしました。この分野で高名な諏訪赤十字病院リハビリテーション科の巨島文子先生からご講演を頂きます。

教育講演では、信州大学医学部衛生学公衆衛生学教室の野見山哲生教授から、環境省が行っております大規模コホート調査である「エコチル調査」についてご講演を頂きます。大規模コホート調査がもたらす結果、効果などについて学び、今後の学会活動につなげられればと思います。その他教育講演として、日本有病者歯科医療学会が携わってきた、「顎骨壊死」および「医療安全」に関する講演を準備いたしました。

そして、目玉となる企画が特別講演です。平昌オリンピック金メダリストの小平菜緒さんに、「知るを愉しむ」と題する講演を頂きます。いま、世界中から引っ張りだこの小平さんから直接お話を聞くことができる、またとないチャンスです。「知る愉しみ」を是非理解して頂きたいと思っております。

社会は、ウィズコロナ、アフターコロナに向かって歩みをはじめました。医療は仁術であり、コミュニケーションが重要なウェイトを占めています。今回の学術集会の開催にあたっては人間の原点に戻り対面でのディスカッション、交流を主体とした学術集会にしたいと考えております。また、コロナがもたらした「功」として、IoTの普及があります。学術集会では、プログラムが重なったり、各種制約等で聞きたい講演を聴き逃してしまうことが多々あります。今回の大会では、ほとんどの企画を現地開催後にオンデマンドで配信いたします。仕事場、または、自宅等でゆっくりとご視聴頂ければと思います。

3月中旬頃の軽井沢は春にはまだ少し遠い状況ですが、春の息吹が感じられる季節です。軽井沢は避暑地として有名ですが、春に向かう軽井沢もご堪能頂ければと思います。

末筆にはなりますが、この様な大会を開催する機会を頂きました関係諸兄にあらためて御礼申し上げます。また、学会の企画、準備、運営にご協力を頂きました関係者の皆様にも重ねて御礼申し上げます。皆様の心に残る大会になりますことを医局員一同祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

# ご 挨拶

(一社)日本有病者歯科医療学会  
理事長 今 井 裕

第32回(一社)日本有病者歯科医療学会総会・学術大会が信州大学医学部歯科口腔外科学教室教授栗田浩先生のもと、日本有数の高原リゾート都市長野県軽井沢町でおこなわれる運びとなりました。信州大学医学部歯科口腔外科学教室での開催は、2009年(第18回学術大会・総会)松本市で倉科憲治教授(当時)が担当されて以来13年ぶりの開催となりますが、心よりお慶び申し上げます。

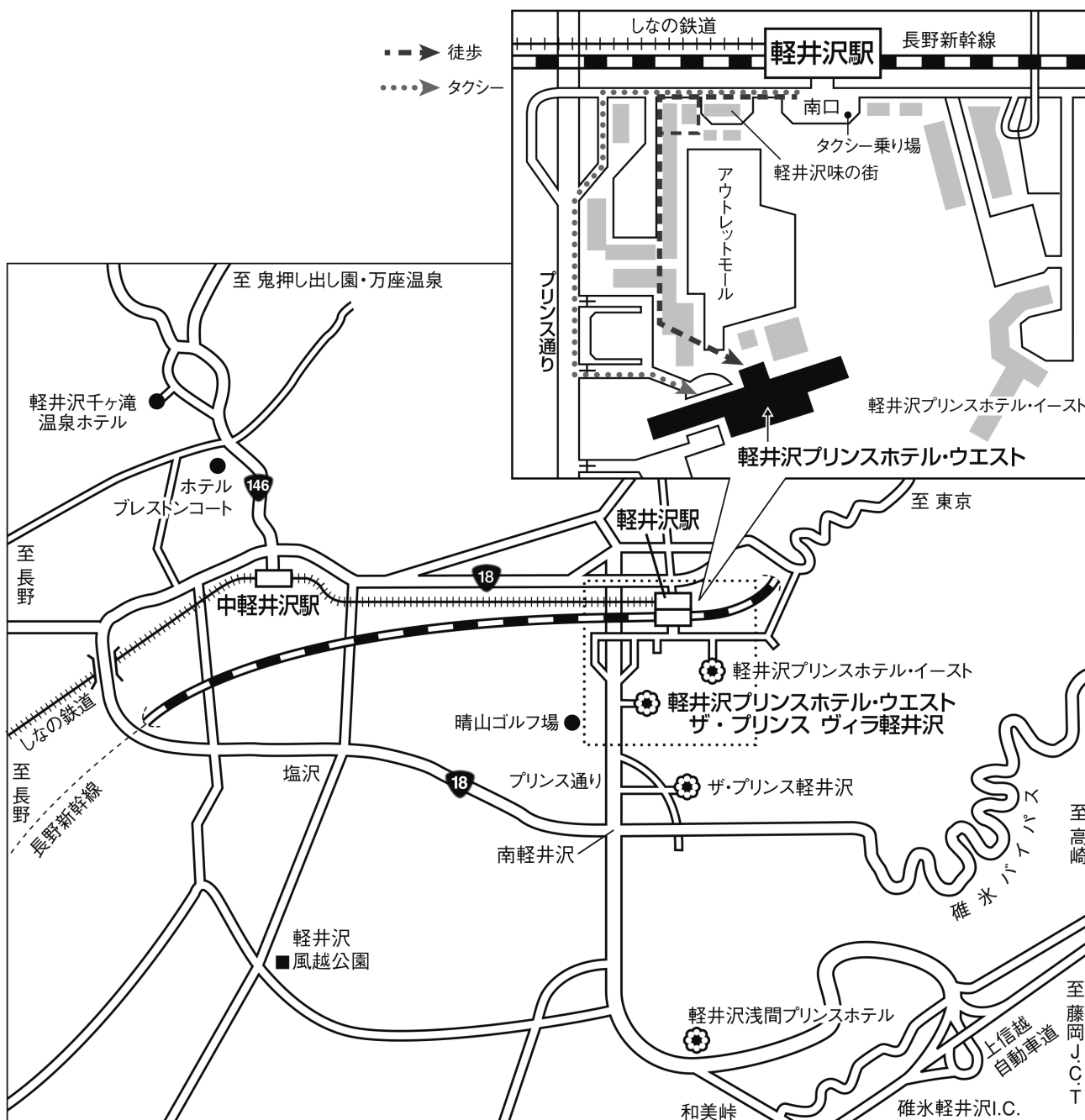
ご承知のとおり、この数年COVID-19パンデミックにより日常生活は崩壊、「非日常」の日々が続いて参りました。当然のことながら、われわれアカデミアの活動も多くの制限が課せられてきましたが、最近ぼつぼつと「日常」が戻り始めました。しかし、かつてと同じではない所謂「あたらしい日常」をどう捉え、どのように乗り切っていくか、未だ課題は山積しています。幸いにも、当学会におきましては、これまで会員各位の英知とご努力、そして皮肉にもわが国が遅々として進めることができなかつた社会のIT化が展開されたことも相俟って、遅滞することなく活動は進められて参りました。そして、この度3年ぶりに本来の開催時期に学術大会・総会が行われるとともに、ハイブリッド形式ながらも可及的に対面での機会を多く設けるという従来の形式に近い開催となります。現状の社会情勢を鑑みますと、この決断を下された栗田大会長に敬意を表するとともに、学会開催の準備にあたってこられました関係各位のご苦勞は大変であったものと推察いたします。そして、何よりも素晴らしい企画とそうそうたる講師の先生方をお招き戴きましたことに、学会を代表し心から感謝を申し上げます。

さて、当学会は人口動態に伴う疾病構造の変化を学術的に探究し、医学的に何らかの配慮が必要な歯科患者に医療関連職種との連携のもと安全で適切な歯科医療を提供し、国民の健康に貢献することを理念とし発足しました。この理念に相応するように、大会長は今学術大会のテーマを「2025年を目指した歯科医療体制の再構築」と掲げられ、国が求める医療のイノベーション、具体的な方略として地域包括ケアシステムにわれわれ歯科医療従事者がどのように向き合い、医療関連多職種者と連携システムを構築すべきか、産学官共同で協議の場にしたいと提唱しています。まさに時機を得たテーマであり、充実した議論がおこなわれ、今大会が2025年問題の解決に繋がることを期待しています。

また、講演等につきましては、日本歯科医学会会長(住友雅人先生)講演「温故知新から未来に向かう」、そして特別講演として「知るを愉しむ」のタイトルでオリンピック金メダリスト・信州大学特任教授小平奈緒先生にご登壇いただきます。さらに、シンポジウム:1「総合歯科専門医(仮)に向けて有病者歯科医療学会の役割」、2「包括ケアシステムに向けた歯科診療体制の構築」、教育講演:1「大規模出生コホート研究としてのエコチル調査と現在までに分かったこと、そして今後について」、2「薬剤関連顎骨壊死対策のポジションペーパーの改訂」、3「医療安全管理マニュアル」、歯科衛生士セミナー:「がんと生きる、がんサバイバーの口腔管理」、ならびに学術教育研修会等、いずれも興味ある内容満載で、会員へ益するもの大であると期待するものであります。是非、一人でも多くの先生方に参加していただき、学びと共に楽しんでいただければと存じます。

末尾にあたりまして、第32回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会が有病者歯科医療の専門性を高め、会員の先生方にとり少しでもお役に立つとともに、さらなる歯科医療の向上と国民の健康に寄与する意味におきましても成功裏に行われますよう祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

# 会場までのアクセス

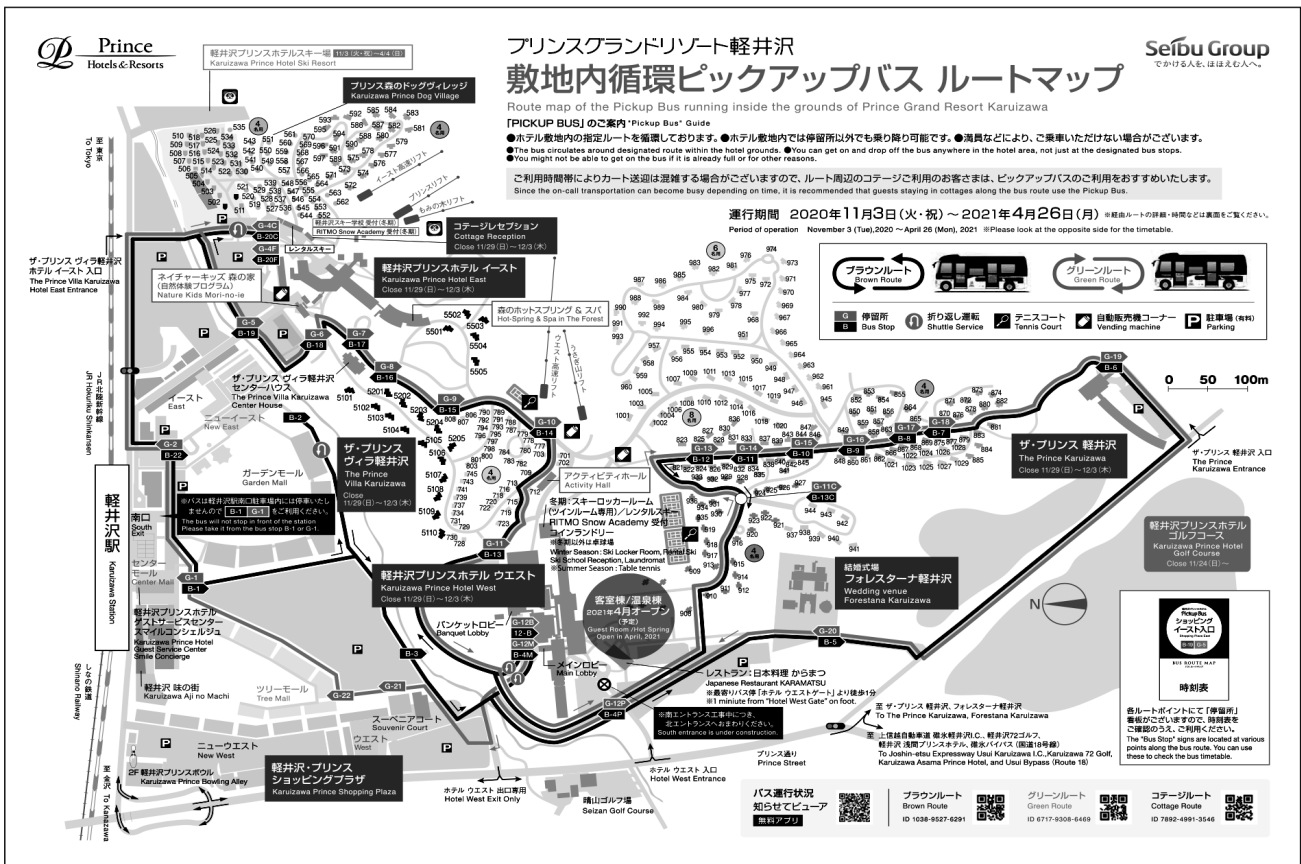




# 軽井沢プリンスホテル無料送迎システム「ピックアップバス」

「ピックアップバス」のルートマップ・時刻表を掲載いたします。

軽井沢駅の最寄りバス停は「センターモール 駅南口」バス停となります。



## ピックアップバス 運行時刻表 TIMETABLE 運行期間 2022年11月3日(木・祝)～2023年4月2日(日) November 3 (Thu), 2022～April 2 (Sun), 2023

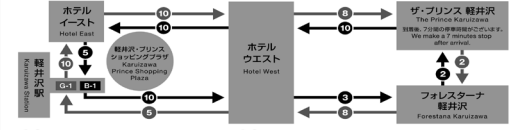
ルート	乗降点	8時	9時	9時12分	13時	14時	20時	21時	
ブラウンルート Brown Route	軽井沢駅前(駅前南口)								
	B-24 ザ・プリンスヴィラ軽井沢	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	B-23 ザ・プリンスヴィラ軽井沢								
	B-12B ホテルウエスト	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	B-12M ホテルウエスト								
	B-22 ホテルウエスト	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	B-15 ホテルウエスト								
	B-14 ホテルウエスト	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	B-13 ホテルウエスト								
	B-12B ホテルウエスト	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	B-12M ホテルウエスト								
	B-11 ホテルウエスト	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	B-10 ホテルウエスト								
	B-7 ホテルウエスト	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	B-6 ホテルウエスト								
	B-5 ホテルウエスト	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	B-4C ホテルウエスト								
	B-4T ホテルウエスト	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	B-2 ホテルウエスト								
	B-1 ホテルウエスト	00:30	03:33	05:35	08:38	10:40	12:42	15:45	
	軽井沢駅前(駅前南口)	20:50	17:47	17:47	20:50	17:47	17:47	20:50	
	グリーンルート Green Route	ホテルイースト							
		G-1 ザ・プリンスヴィラ軽井沢	05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48
		G-2 ザ・プリンスヴィラ軽井沢							
G-4C ホテルウエスト		05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48	
G-4E ホテルウエスト									
G-5 ホテルウエスト		05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48	
G-6 ザ・プリンスヴィラ軽井沢									
G-7 ザ・プリンスヴィラ軽井沢		05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48	
G-10 ザ・プリンスヴィラ軽井沢									
G-11 ザ・プリンスヴィラ軽井沢		05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48	
G-12B ホテルウエスト									
G-12M ホテルウエスト		05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48	
G-13 ホテルウエスト									
G-14 ホテルウエスト		05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48	
G-20 ホテルウエスト									
G-21 ホテルウエスト		05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48	
G-12B ホテルウエスト									
G-12M ホテルウエスト		05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48	
G-23 ザ・プリンスヴィラ軽井沢									
G-24 ザ・プリンスヴィラ軽井沢		05:35	07:37	10:40	15:45	16:46	16:46	18:48	
G-1 ホテルウエスト									
ホテルウエスト		20:55	23:53	23:53	25:55	23:53	23:53	25:55	

### 軽井沢駅／センターモールから From Karuzawa Station / Center Mall

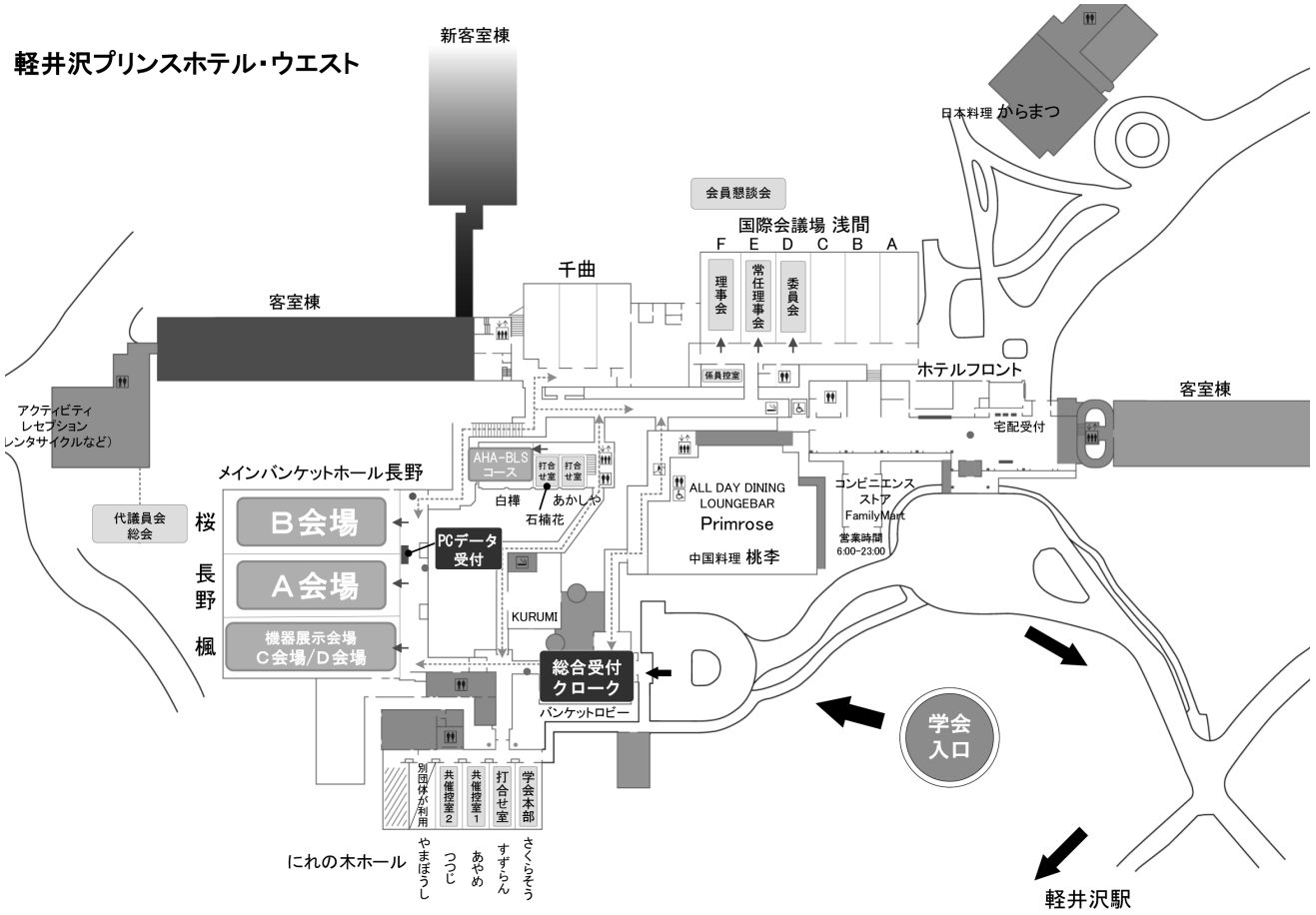


「森のホットスプリング」は、軽井沢プリンスホテル イースト、ザ・プリンス 軽井沢、ザ・プリンス ヴィラ軽井沢に宿泊のお客様専用です。  
FOREST HOT-SPRING is only for the guests staying at Karuzawa Prince Hotel East, The Prince Karuzawa and The Prince Villa Karuzawa.

### ルートマップ略図／施設間所要時間の目安 Rough map and Required time



# 会場案内図





# 学術大会参加の方へ

## ■参加者へのご案内とお願い

### 1. 参加登録について

参加登録は、事前・当日ともにオンライン参加登録としておりますので、大会ホームページ「参加登録」ページからご登録お願いいたします。

右 QR コードまたは各 URL よりアクセスして下さい：

<http://www.gakkai.co.jp/jsdmcp32/>



### 2. 参加登録期間

- ・現地参加（オンデマンド視聴も可）：～3月19日（日）12：00
  - ・オンデマンド視聴のみ                   ：   3月24日（金）12：00 より再開の予定
- ※事前参加登録期間と通常参加登録期間では一部金額が異なります。
- ※オンデマンド配信では一部のプログラムのみ配信いたします。予めご了承ください。

#### 【オンライン参加登録期間】

区 分	事前参加登録 2月22日（水）正午まで	通常参加登録 2月22日（水）正午以降
歯科医師・医師（会員）	13,000 円	15,000 円
歯科医師・医師（非会員）	15,000 円	15,000 円
医療従事者（会員）	6,000 円	8,000 円
医療従事者（非会員）	7,000 円	9,000 円
学生（大学院生は除く） 名誉会員	無 料	

### 3. お支払方法について

参加登録システムからのカード決済をお願いしております。

学会会場では、参加登録の支払い完了メールをプリントアウトしてお持ちいただくか、メール画面を受付では提示ください。ネームカードをお渡しいたします。

受付は、軽井沢プリンスホテル・ウエスト 1F・「バンケットロビー」で行います。

3月18日（土）8：00～／3月19日（日）8：30～

- ①ネームカードを着用されていない方の講演会場及びポスター・展示会場への入場はできません。
- ②ネームカードに参加証明書および領収書はついておりません。参加登録システムのマイページよりダウンロードをお願いいたします。

## 特定商法取引法に基づく表記

学会名称	第 32 回日本有病者歯科医療学会学術大会
運営事務局	株式会社学会サービス 〒 150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 7-3-101 TEL：03-3496-6950 FAX：03-3496-2150 E-mail：jsdmcp32@gakkai.co.jp
販売業者名	城島印刷株式会社
屋号・ショップ名	k-convention
電話番号	092-531-7102
販売品目等の名称, 種類	参加登録費
販売価格	カテゴリー毎に掲載
申込み方法	インターネットによる申込み
申込み有効期限 支払期限	お申込み後, 7 日以内に代金をお支払いください。
支払方法	クレジットカード
申し込みの有効期限	原則として返品や交換には応じられません。 詳細については, 上記運営事務局までお問い合わせ下さい。

### 4. プログラム集

参加登録をいただいた方を対象にプログラム冊子を配布いたします。参加登録時に現地参加を選択いただいた方には会場でお渡しさせていただきます。

抄録は PDF データをホームページよりダウンロードいただけるようにご用意する予定です。

### 5. 会員懇談会（18 日の夕刻・現地会場にて実施予定）

参加登録でお申し込みのうえ、参加費 5,000 円は現地受付でお支払いください。

※必要な感染対策を生じて実施いたしますが、社会情勢に応じて中止する可能性がございます。

### 6. クロークは、軽井沢プリンスホテル・ウエストの常設クロークをご利用ください。

### 7. インターネット・Wi-Fi（無線 LAN）のご案内

ホテル既設のフリー Wi-Fi がご利用いただけます。

SSID：PRINCE-HOTEL / PW：welcomeph

## ■入会希望の方

事務局受付にて入会手続きを行っております。

演者ならびに共同演者は会員であることが条件となっておりますので、未入会の方は入会手続きを必ず行って下さい。

【入会のお申し込みはこちら（日本有病者歯科医療学会）】 <https://www.jjmcp.jp/membership/>

## ■質疑応答について

質疑応答は進行の都合上、現地参加者に限らせていただきます。

オンデマンド視聴の参加者からは質疑応答は受け付ける事が出来ませんので予めご了承下さい。

## ■座長の先生方へのお願い

座長は担当セッションの10分前までに次座長席へお越し下さい。

所定の時間内に終わるように定時進行にご協力をお願いいたします。

## ■口演者の皆様へ

### 1. 発表者の資格について

- ・演者ならびに共同演者は会員であることが条件となっておりますので、未入会の方は入会手続きを必ず行って下さい。

【入会のお申し込みはこちら（日本有病者歯科医療学会）】 <https://www.jjmcp.jp/membership/>

- ・発表者（共同演者も含む）は大会の参加登録が必要です。

### 2. 作成スライド作成基準について

- ・会場には Windows 10 の PC をご用意しており、スライドの画面サイズは 16：9 とさせていただきます。4：3 のスライドも投影は可能です。
- ・「発表者ツール」は使用できません。スムーズな進行にご協力ください。
- 発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。

### 3. 発表用データについて

- ・PC データ受付が、メインバンケットロビー（第1会場前）にございますので、発表予定時間の30分前までに「PC データ受付」にて試用パソコンで発表データの確認を行ってください。（データのお持込みは、発表日以外でも受け付けます）
- ・コピーしたデータは「PC 受付」のサーバと会場のパソコンにご発表データを一時保存いたしますが、データは会期終了後、事務局にてすべて消去いたします。
- ・オンデマンド配信する一部プログラムは、会場で収録させていただきますので、オンデマンド配信用のデータの提出は不要です。

#### 4. ノートパソコンを持ち込まれる方へ

- ・原則としてはデータ持込みとして、PC 本体のお持ち込みは動画投影に不安がある方など必要最低限にさせていただきますようご協力お願いいたします。
- ・会場のプロジェクターへは HDMI 端子での接続となります。  
※Macintosh や一部の Windows パソコンでは変換コネクタが必要となりますので、必ずご持参ください。
- ※D-sub15 ピン（ミニ）や Mini Display Port, USB-Type-C など HDMI 以外の接続はお受けできません。
- ・電源ケーブルは必ずご持参ください。バッテリーのみでの駆動はトラブルの原因となる可能性がございます。
- ・原則ご自身の PC は舞台上にはあげられません。会場内のオペレーションデスクに預けていただき、ご発表は演台に設置されているモニター、マウス等をご使用ください。

#### 5. 利益相反（COI）の有無について

口演発表をされる方は、発表スライドに利益相反状態を表示する必要があります。学術大会の当日発表の際に発表者はタイトルスライドの次に以下 PDF をダウンロードしたものを貼付けて作成ください。

ダウンロードは学会ホームページ（学術大会参加の方へ）

##### 【利益相反に該当しない場合】

<p>申告すべき利益相反（COI）状態がない場合</p> <p>第32回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会 利益相反（COI）開示</p> <p>2023年 月 日</p> <p>演題発表に関連し、開示すべき 利益相反（COI）関係にある企業はありません。</p> <p>筆頭発表者名：〇〇〇〇</p>
--

##### 【利益相反に該当する場合】

<p>申告すべき利益相反（COI）状態がある場合 第32回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会 利益相反（COI）開示 2023年 月 日</p> <p>演題発表に関連し、開示すべき利益相反は以下の通りです。</p> <p>①報酬額： ②株式などによる利益： ③講演料： ④原稿料： ⑤研究費・助成金： ⑥奨学寄付金： ⑦企業などが提供する寄付額： ⑧旅費・贈答品などの報酬： ↑ 開示すべき内容がある項目のみ記載</p> <p>筆頭発表者名：〇〇〇〇</p>
--

#### 6. 発表時間などについて

- ・発表の10分前までに発表会場にお越し下さい。1枚目のスライドのみ投影いたしますので、発表データの操作はご本人で行っていただきます。
- ・一般口演の発表時間は、発表6分、質疑応答2分です。
- ・舞台上に計時ランプがございます。終了時1分前に黄ランプ、発表時間ちょうどに赤ランプが点灯いたします。
- ・スライドの枚数には制限はありませんが、制限時間内に終了するようにしてください。
- ・質疑応答については、座長の指示にしたがってください。

## ■事後抄録について

事後抄録は、会期後の提出となります。

演題番号・演題名・発表者名・発表者全員の所属機関・連絡先をメール本文に明記してください。

本文は、Microsoft Word 形式、20 字 x 20 行、800 文字以内にまとめてください。

会期後 1 週間以内に、yubyousha@jjmcp.jp まで添付にてお送りください。

メールの件名は、【演題番号\_事後抄録提出】としてください。

## ■学術教育研修会について

今大会の学術研修会は、現地参加のほか、オンデマンド視聴からも参加可能です。

現地参加の方には会場で修了書をお渡しさせていただきますが、オンデマンド参加の方にはオンデマンド配信期間終了後に、視聴記録を確認のうえ、修了書を郵送させていただきます。

## ■優秀発表賞

一般演題の中から優秀発表賞を選考の上、表彰いたします。会期中の選考のため、会期中の表彰は行いません。受賞者は会期後、ホームページにてご報告させていただきます。

# 学会日程表 / 1日目 3月18日(土)

	A会場 (メインバンケット ホール長野)	B会場 (メインバンケット ホール桜)	C会場 (メインバンケット ホール楓・奥側)	D会場 (メインバンケット ホール楓・手前)	企業展示会場 (メインバンケット ホール楓)
9:00	8:50~9:00 <b>開会の辞</b>				
	<b>オンデマンド</b> 9:00~10:30 <b>シンポジウム 1</b> 総合歯科専門医(仮)に 向けて 有病者歯科医療学会の 役割 座長：石垣佳希	9:00~9:40 <b>一般口演 1-B01</b> 薬剤関連顎骨壊死 1 座長：岸本裕充	9:00~9:32 <b>一般口演 1-C01</b> 周術期口腔機能管理 1 座長：石井宏昭	9:00~9:32 <b>一般口演 1-D01</b> 炎症・感染症 1 座長：西條英人	
10:00		9:45~10:25 <b>一般口演 1-B02</b> 口腔粘膜疾患・神経麻痺・顔面痛 座長：石井良昌	9:37~10:17 <b>一般口演 1-C02</b> 顎関節・その他 1 座長：依田哲也	9:37~10:25 <b>一般口演 1-D02</b> 基礎疾患と患者管理 1 座長：上村俊介	
		10:30~11:10 <b>一般口演 1-B03</b> 周術期麻酔管理 1 座長：山口秀紀	10:22~10:46 <b>一般口演 1-C03</b> 周術期口腔機能管理 2 座長：森本佳成	10:27~11:15 <b>一般口演 1-D03</b> 抗凝固療法下手術・良性腫瘍・嚢胞 座長：下川千可志	
11:00	<b>オンデマンド</b> 10:40~12:10 <b>歯科衛生士セミナー</b> がんと生きる、がん サバイバーの口腔管理 座長：田中 彰 金子忠良	11:15~12:03 <b>一般口演 1-B04</b> COVID-19 座長：林 勝彦	10:51~11:23 <b>一般口演 1-C04</b> その他 2 座長：小川 隆		
12:00			11:28~12:08 <b>一般口演 1-C05</b> 炎症・感染症 2 座長：坂下英明	11:20~12:08 <b>一般口演 1-D04</b> 血液疾患 1 座長：高山史年	
13:00	12:20~13:10 <b>ランチョンセミナー 1</b> (株)大塚薬品工業	12:20~13:10 <b>第32回特別企画セミナー</b> (株)ツムラ			9:00~17:00 <b>企業展示会 休憩スペース</b>
14:00	<b>オンデマンド</b> 13:20~14:20 <b>教育講演 1</b> 全国エコチル調査について 座長：今井 裕 演者：野見山哲生	13:20~13:52 <b>一般口演 1-B05</b> 歯科衛生士 1 座長：近津大地	13:20~14:00 <b>一般口演 1-C06</b> 基礎疾患と患者管理 2 座長：河合貴久	13:20~13:52 <b>一般口演 1-D05</b> 摂食嚥下リハビリテーション・食支援 1 座長：大木秀郎	
		13:56~14:20 <b>一般口演 1-B06</b> 歯科衛生士 2 座長：岩淵博史	14:05~14:37 <b>一般口演 1-C07</b> 有病者口腔ケア 座長：北川善政	13:57~14:29 <b>一般口演 1-D06</b> 薬剤関連顎骨壊死 2 座長：川又 均	
15:00	<b>オンデマンド</b> 14:30~15:30 <b>教育講演 2</b> 薬剤関連顎骨壊死対策の ポジションペーパーの改訂 座長：坂下英明 演者：岸本裕充	14:25~15:13 <b>一般口演 1-B07</b> 臨床統計 座長：濱田良樹	14:42~15:22 <b>一般口演 1-C08</b> 基礎疾患と患者管理 3 座長：喜久田利弘	14:35~15:15 <b>一般口演 1-D07</b> 医療連携・地域包括ケア 座長：片倉 朗	
16:00	<b>オンデマンド</b> 15:40~17:00 <b>学術教育研修会</b> 医療・介護における摂食 嚥下医療の重要性・必要性 座長：大木秀郎 演者：巨島文字				
17:00					

浅間

17:20~19:20  
会員懇談会



# 学会日程表 / 2日目 3月19日(日)

	A会場 (メインバンケット ホール長野)	B会場 (メインバンケット ホール桜)	C会場 (メインバンケット ホール楓)	企業展示会場 (メインバンケット ホール楓)	実技 (白樺)
9:00	<b>オンデマンド</b> 9:00~11:00 <b>シンポジウム 2</b> 包括ケアシステムに 向けた歯科診療体制 の構築 座長：栗田 浩	9:00~9:48 <b>一般口演 2-B04</b> 周術期麻酔管理 2 座長：砂田勝久	9:00~9:40 <b>一般口演 2-C01</b> 悪性腫瘍 座長：鶴澤一弘	9:00~12:00 <b>企業展示会 休憩スペース</b>	8:30~16:00 <b>AHA-BLS コース</b>  聖マリアンナ 医科大学 石井宏明
10:00		9:45~10:17 <b>一般口演 2-C02</b> 炎症・感染症 3 座長：宮田 勝			
11:00		9:53~10:25 <b>一般口演 2-B02</b> 摂食嚥下リハビリテーション・食支援 2 座長：小笠原健文			
		10:30~11:02 <b>一般口演 2-B03</b> その他 3 座長：堀之内康文	10:22~10:54 <b>一般口演 2-C03</b> 血液疾患 2 座長：矢郷 香		
12:00	<b>オンデマンド</b> 11:10~12:10 <b>特別講演</b> 知るを愉しむ 演者：小平奈緒				
13:00	<b>オンデマンド</b> 12:20~13:10 <b>ランチョンセミナー 3</b> サンスター(株)	12:20~13:10 <b>ランチョンセミナー 4</b> (株)クリニコ			
14:00	<b>オンデマンド</b> <small>歯科専門医 機構 共通研修会</small> 13:20~14:20 <b>教育講演 3</b> 医療安全管理マニュアル 座長：見崎 徹 演者：柳本惣市 近藤英司				
15:00	14:20~14:30 <b>閉会の辞</b>				
16:00					
17:00					

## 日本有病者歯科医療学会総会・学術大会 開催記録

回	年 月	開催地	担当校・病院	会 長
第1回	1992年2月	東 京	町田市民病院	白川正順
第2回	1993年3月	東 京	東京医科大学	内田安信
第3回	1994年2月	大 阪	大阪歯科大学	上田 裕
第4回	1995年3月	横 浜	鶴見大学	瀬戸皖一
第5回	1996年3月	山 形	山形大学	吉澤信夫
第6回	1997年3月	東 京	三井記念病院	寶田 博
第7回	1998年3月	松 本	松本歯科大学	千野武廣
第8回	1999年3月	宇都宮	自治医科大学	赤坂庸子
第9回	2000年4月	熊 本	伊東歯科医院	伊東隆利
第10回	2001年2月	横 浜	鶴見大学	雨宮義弘
第11回	2002年2月	鹿児島	鹿児島市立病院	増田敏雄
第12回	2003年3月	東 京	東京慈恵会医科大学	田邊晴康
第13回	2004年4月	川 越	明海大学	坂下英明
第14回	2005年3月	名古屋	鈴木歯科医院	鈴木俊夫
第15回	2006年3月	岡 崎	岡崎市民病院	山田祐敬
第16回	2007年3月	東 京	東京女子医科大学	扇内秀樹
第17回	2008年4月	新 潟	日本歯科大学新潟病院	佐野公人
第18回	2009年4月	松 本	信州大学	倉科憲治
第19回	2010年4月	神 戸	神戸市立医療センター 中央市民病院	田中義弘
第20回	2011年6月	東 京	東京歯科大学	山根源之
第21回	2012年3月	宇都宮	獨協医科大学	今井 裕
第22回	2013年3月	東 京	日本歯科大学	白川正順
第23回	2014年3月	福 岡	福岡大学	喜久田利弘
第24回	2015年3月	旭 川	旭川医科大学	松田光悦
第25回	2016年3月	松 戸	日本大学松戸歯科部	渋谷 鑛
第26回	2017年3月	金 沢	石川県立中央病院	宮田 勝
第27回	2018年3月	東 京	日本大学歯学部	大木秀郎
第28回	2019年3月	千 葉	千葉大学	丹沢秀樹
第29回	2020年3月	神 戸	神戸常盤大学・神戸 常盤大学短期大学部	足立了平
第30回	2021年2月	東 京	町田市民病院	小笠原健文
第31回	2022年4月	沖 縄	日本歯科大学	砂田勝久
第32回	2023年3月	長 野	信州大学	栗田 浩
第33回	2024年3月	新 潟	日本歯科大学新潟生命歯学部	田中 彰

# プログラム

# 第32回（一社）日本有病者歯科医療学会学術大会 プログラム

3月17日（金）【B会場（メインバンケットホール桜）】

17：00～18：00

日本歯科医学会会長講演

温故知新から未来に向かう

日本歯科医学会会長

住友 雅人

3月18日（土）【A会場（メインバンケットホール長野）】

9：00～10：30

シンポジウム1

総合歯科専門医（仮）に向けて 有病者歯科医療学会の役割

座 長：石垣 佳希（日本歯科大学附属病院総合診療科）

1. 日本歯科専門医機構における歯科専門医とは

日本歯科大学生命歯学部歯科麻酔学講座

砂田 勝久

2. 総合歯科専門医（仮）に期待される機能

東京歯科大学学長 / 日本歯科専門医機構新規専門医制度小委員会委員長

一戸 達也

3. 総合歯科専門医（仮称）制度の進捗状況について

日本歯科大学附属病院総合診療科

石垣 佳希

10：40～12：10

歯科衛生士セミナー

がんと生きる，がんサバイバーの口腔管理

座 長：田中 彰（日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座）

金子 忠良（嬉泉病院歯科口腔外科）

1. 基調講演 がんサバイバーの治療と生活を，口腔から支援する

歯科医師 / 国立がん研究センター中央病院歯科

上野 尚雄

2. 通院治療室でのチーム連携の重要性と患者サービスへの課題

看護師 / 信州大学医学部附属病院信州がんセンター

所 真由美

3. 当院通院治療室における歯科介入の現状

歯科衛生士 / 信州大学医学部附属病院特殊歯科口腔外科

高本 愛

4. がん患者における口腔ケアの必要性

患者代表

古川 光恵

12:20 ~ 13:10

ランチョンセミナー1 共催：株式会社大塚製薬工場

座長：栗田 浩（信州大学医学部歯科口腔外科学教室）

癌治療における栄養管理の重要性

山梨大学医学部外科学講座第一教室教授

市川 大輔

13:20 ~ 14:20

教育講演1

座長：今井 裕（(一社)日本有病者歯科医療学会理事長 / (一社)日本歯科専門医機構理事長 / 獨協医科大学名誉教授）

大規模出生コホート研究としてのエコチル調査と現在までに分かったこと、  
そして今後について

信州大学医学部衛生学公衆衛生学 / 小児環境保健疫学研究センター

野見山哲生

14:30 ~ 15:30

教育講演2

座長：坂下 英明（我孫子聖仁会病院口腔外科センター）

薬剤関連顎骨壊死対策のポジションペーパーの改訂

兵庫医科大学歯科口腔外科学講座

岸本 裕充

15:40 ~ 17:00

学術教育研修会

座長：大木 秀郎（日本大学歯学部口腔外科学講座）

医療・介護における摂食嚥下医療の重要性・必要性

諏訪赤十字病院リハビリテーション科

巨島 文子

## 3月18日(土)【B会場(メインバンケットホール桜)】

12:20～13:10

第32回特別企画セミナー 共催：株式会社ツムラ

座長：酒井 洋徳(信州大学医学部歯科口腔外科学教室)

緩和ケアと漢方

信州大学医学部附属病院信州がんセンター緩和ケア部門教授

間宮 敬子

## 3月19日(日)【A会場(メインバンケットホール長野)】

9:00～11:00

シンポジウム2

包括ケアシステムに向けた歯科診療体制の構築

座長：栗田 浩(信州大学医学部歯科口腔外科学教室)

1. 地域のニーズと「病院歯科」の役割～いま、この時代に必要なこと～

公立能登総合病院歯科口腔外科

長谷 剛志

2. 地域に根差した「栄養と口腔」の活動をめざして～移動販売事業を通して見えたこと感じたこと～

チーム KYE 栄養相談室代表

橋本 良子

3. 包括ケアシステムにおける歯科口腔診療体制構築に向けた専門医の役割

奈良県立医科大学歯科口腔外科

桐田 忠昭

4. 地域包括ケアシステムを支える医療提供体制と歯科診療

社会医療法人財団慈泉会理事長 / 相澤病院最高経営責任者

相澤 孝夫

5. 地域包括ケアシステムの構築における歯科の役割

厚生労働省医政局歯科保健課

星 真奈実

11:10～12:10

特別講演

座長：栗田 浩(信州大学医学部歯科口腔外科学教室)

知るを愉しむ

オリンピック・スピードスケート金メダリスト

社会医療法人財団慈泉会相澤病院所属・信州大学特任教授

小平 奈緒



12：20～13：10

ランチョンセミナー3 共催：サンスター株式会社

座長：戸畑 温子（サンスター株式会社研究開発統括部ヘルス & ビューティーイノベーション研究開発部）

周術期等口腔機能管理の今

信州大学医学部歯科口腔外科学教室

栗田 浩

13：20～14：20

教育講演3

医療安全管理マニュアル

座長：見崎 徹（日本大学歯学部歯科麻酔学講座兼任講師 / 日本有病者歯科医学会指導医 / 安全管理医療推進委員会委員長 / 日本歯科麻酔学会歯科麻酔認定医）

1. 歯科医療安全管理マニュアル

広島大学大学院医系科学研究科口腔腫瘍制御学

柳本 惣市

2. 医療安全管理を前提とした歯科医療事故防止マニュアルの作成

信州大学医学部歯科口腔外科学教室

近藤 英司

**3月19日（日）【B会場（メインバンケットホール桜）】**

12：20～13：10

ランチョンセミナー4 共催：株式会社クリニコ

座長：近藤 英司（信州大学医学部歯科口腔外科学教室）

元気に美味しく食べていく口作り

信州大学医学部歯科口腔外科学教室

荒川 裕子

# 第32回（一社）日本有病者歯科医療学会学術大会

## 一般口演 発表日時

3月18日(土)【B会場（メインバンケットホール桜）】

9:00～9:40

一般セッション／1-B01 薬剤関連顎骨壊死1

座長：岸本 裕充（兵庫医科大学歯科口腔外科学講座）

1. MRONJの発症を予防するためには歯を温存すべきか？ 抜くべきか？  
どんな歯を抜くべきか？  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔保健学 五月女さき子
2. LRINEC scoreは薬剤関連顎骨壊死の合併症としての壊死性筋膜炎の  
予測に有用か？  
加古川中央市民病院歯科口腔外科 岩田 英治
3. 薬剤関連顎骨壊死に対して2期的手術を行った4例  
国立病院機構九州医療センター歯科口腔外科／口腔腫瘍・口腔ケアセンター 永井 清志
4. 自然発症と考えられる顎骨壊死の1例  
池田歯科医院 池田 圭
5. 骨粗鬆症患者の薬剤関連顎骨壊死における骨吸収抑制薬の休薬と  
手術成績との関連について  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔腫瘍治療学分野 森下 廣太

9:45～10:25

一般セッション／1-B02 口腔粘膜疾患・神経麻痺・顔面痛

座長：石井 良昌（海老名総合病院歯科口腔外科）

1. 口腔乾燥症に関連し発生したと考えられた間質性膀胱炎の加療により  
改善した口腔異常感症の1例  
明海大学歯学部病態診断治療学講座口腔顎顔面外科学分野 森 一将
2. 家族性地中海熱に生じた口腔粘膜炎の1例  
慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 力武 七瀬
3. 下顎智歯抜歯後のオトガイ部知覚異常に処方したビタミンB12製剤による  
薬疹の1例  
鹿児島市立病院歯科口腔外科 新田 哲也

- |   |       |
|---|-------|
| 4. 水酸化カルシム製剤の根尖孔外への溢出により知覚鈍麻を惹起した4例<br>旭川赤十字病院    | 飯田 理人 |
| 5. 外耳道異物が顔面痛の原因と考えられた重症筋無力症患者の1例<br>埼玉医科大学歯科・口腔外科 | 小林 聖司 |

10:30～11:10

一般セッション／1-B03 周術期麻酔管理1

座長：山口 秀紀（日本大学松戸歯学部歯科麻酔学講座）

- |   |       |
|---|-------|
| 1. 全身麻酔下で下顎埋伏智歯抜歯術後に周術期心筋梗塞を発症した1例<br>東京女子医科大学病院歯科口腔外科学講座顎口腔外科学分野                                       | 湯浅 智乃 |
| 2. 多発性硬化症患者の全身麻酔経験<br>日本大学松戸歯学部歯科麻酔学講座  | 福田 えり |
| 3. 骨形成不全症を伴う顎変形症患者への上下顎骨切り術の全身管理の1例<br>鶴見大学歯学部歯科麻酔学講座   | 矢口絵莉香 |
| 4. 全身麻酔で骨隆起除去を行った重症筋無力症患者の麻酔管理症例<br>日本歯科大学新潟病院歯科麻酔・全身管理科  | 齋藤 芳秀 |
| 5. 強直性脊椎炎患者に対してマジック・ベッドを使用して<br>Le Fort I型骨切り術および両側下顎枝矢状分割術を行った1例<br>神奈川歯科大学附属横浜クリニック口腔外科学講座高度先進口腔外科学分野 | 石井 滋  |

11:15～12:03

一般セッション／1-B04 COVID-19

座長：林 勝彦（東京慈恵会医科大学歯科学教室）

- |   |       |
|---|-------|
| 1. COVID-19に罹患した口腔癌患者の放射線治療における感染対策<br>名古屋大学医学部附属病院歯科口腔外科           | 坂口 晃平 |
| 2. 信州大学医学部附属病院における新型コロナウイルス病棟内クラスター発生の経験と対応<br>信州大学医学部附属病院特殊歯科・口腔外科 | 岩城 彩瑛 |
| 3. 新型コロナウイルス感染症拡大にともなう病院歯科口腔外科への受診の影響（第2報）<br>石川県立中央病院歯科口腔外科        | 宮田 勝  |
| 4. 当科受診となったCOVID-19患者の臨床的検討<br>国立病院機構九州医療センター歯科口腔外科                 | 山手 佳苗 |

5. 京都府立医科大学附属病院 歯科における新型コロナウイルス  
PCR 検査の現状調査  
京都府立医科大学大学院医学研究科歯科口腔科学 滝沢 茂太
6. 当院での入院下全身麻酔患者に対する PCR 検査および抗原検査の  
実施について  
日本大学松戸歯学部歯科麻酔学講座 吉崎 里香

### 13：20～13：52

一般セッション／1-B05 歯科衛生士1

座長：近津 大地（東京医科大学歯科口腔外科学分野）

1. 当院通院治療室における専門的口腔衛生処置介入の現状と今後の課題  
信州大学医学部附属病院特殊歯科・口腔外科 宮崎 詠里
2. 歯科口腔外科疾患入院患者における併存症・既往歴の解析  
茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター医療技術部総合技術科 持田 雄子
3. 患者サポートセンターにおける多職種連携—歯科衛生士が果たすべき役割—  
医療法人溪仁会手稲溪仁会病院歯科口腔外科 小森 美香
4. 入院患者への歯科衛生士による口腔衛生管理介入についての調査報告  
福岡歯科大学医科歯科総合病院歯科衛生士部 高野 志織

### 13：56～14：20

一般セッション／1-B06 歯科衛生士2

座長：岩渕 博史（国際医療福祉大学病院歯科口腔外科）

1. 大腿骨骨折患者における口腔機能低下症への歯科衛生士の取り組み  
社会医療法人仁愛会新潟中央病院歯科口腔外科 竹田 彩加
2. 診療拒否が強い高齢有病患者への院内外歯科診療連携に歯科衛生士による  
脱感作・相談が奏功した1症例  
福岡歯科大学医科歯科総合病院歯科衛生士部 本村 安純
3. 歯科衛生士による継続的口腔管理が症状改善に寄与したと思われた  
粘膜類天疱瘡の1例  
神奈川歯科大学臨床科学系歯科診療支援学講座歯科メンテナンス学 澤田しのぶ

14:25～15:13

一般セッション／1-B07 臨床統計

座長：濱田 良樹（鶴見大学歯学部口腔顎顔面外科学講座）

1. 緩和ケア病棟（PCU）入院中の終末期がん患者における生命予後予測指標と口腔内状況の関連性  
社会医療法人若竹会つくばセントラル病院歯科口腔外科 宇崎 直子
2. 口腔顎顔面領域に発症した悪性リンパ腫の臨床的検討  
秋田大学医学部附属病院歯科口腔外科 今野 泰典
3. 術前胸部エックス線 CT 検査により新たな疾患の診断に至った症例の検討  
聖マリアンナ医科大学川崎市立多摩病院歯科口腔外科 市川はるの
4. 当院における COVID-19 流行前後の顎顔面骨折患者の臨床的検討  
埼玉医科大学総合医療センター歯科口腔外科 仲山 奈見
5. 当科で行った入院下での外来抜歯に関する統計  
篠ノ井総合病院歯科口腔外科 田中章太郎
6. 当院における訪問診療の現状  
馬場歯科医院 馬場 浩雄

3月18日(土)【C会場（メインバンケットホール楓・奥側）】

9:00～9:32

一般セッション／1-C01 周術期口腔機能管理 1

座長：石井 宏昭（聖マリアンナ医科大学川崎市立多摩病院歯科口腔外科）

1. コロナ禍で変更した周術期口腔機能管理体制について  
がん・感染症センター都立駒込病院歯科口腔外科 山内 智博
2. がん専門病院における歯科医師増員による周術期口腔機能管理への効果  
国立病院機構四国がんセンター歯科 古川 康平
3. かかりつけ歯科の有無は周術期口腔管理に影響を与えるか  
医療法人社団まりも会ヒロシマ平松病院歯科口腔外科 室積 秀正
4. 新潟大学医歯学総合病院における経カテーテル的大動脈弁置換術施行患者に対する周術期口腔管理の状況について  
新潟大学医歯学総合病院医療連携口腔管理治療部 黒川 亮

9:37～10:17

一般セッション／1-C02 顎関節・その他1

座長：依田 哲也（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科顎顔面外科学分野）

1. 高齢者の顎関節脱臼に対する静脈麻酔下の関節結節削除術  
医療法人徳洲会共愛会病院歯科・歯科口腔外科 佐藤 雄治
2. 進行性核上性麻痺患者に生じた陳旧性両側性顎関節脱臼の1例  
医療法人徳洲会東京西徳洲会病院歯科口腔外科 長 太一
3. 顎顔面形態から閉塞性睡眠時無呼吸を予測する  
日本大学歯学部口腔外科学第I講座 草野 明美
4. 上顎部分切除後の顎義歯による美容的顔貌回復  
—非接触型三次元表面形状装置による解析—  
群馬大学大学院医学系研究科口腔顎顔面外科学講座・形成外科学講座 神戸 智幸
5. 歯科医師における禁煙努力の現状と問題点について  
～日本有病者歯科医療学会参加者アンケート調査～  
日本有病者歯科医療学会脱タバコ社会実現委員会 黒柳 範雄

10:22～10:46

一般セッション／1-C03 周術期口腔機能管理2

座長：森本 佳成（神奈川歯科大学全身管理歯科学講座）

1. 胸部大動脈瘤に対してステントグラフト内挿術（TEVAR）予定患者に  
周術期口腔機能管理を行った症例  
福岡歯科大学総合歯科学講座訪問歯科センター 梶原 望宇
2. 周術期口腔機能管理を行った耳鼻科領域のがん患者について  
—化学・放射線治療を受けた高齢患者の実態調査—  
国家公務員共済組合連合会浜の町病院歯科 野上 純子
3. ヒロシマ平松病院における全身麻酔前歯科受診の現状  
医療法人社団まりも会ヒロシマ平松病院歯科口腔外科 室積 秀正

10:51～11:23

一般セッション／1-C04 その他2

座長：小川 隆（東京医科大学八王子医療センター歯科口腔外科）

1. 喉頭全摘患者に生じた経口薬が食道に嵌頓した1例  
臨生会吉田病院歯科口腔外科 先川 信



2. 化学物質過敏症を有する患者に智歯抜歯を行った1例  
国際医療福祉大学熱海病院歯科口腔外科 磯野 仁志
3. 血管柄付き前腕皮弁再建術後に麻痺性イレウスを発症した舌癌の1例  
日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座 薄井 成子
4. 歯周病の病態が非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）の肝線維化進展に与える影響  
筑波大学大学院人間総合科学学術院医学学位プログラム 千原佳菜子

11:28～12:08

一般セッション／1-C05 炎症・感染症2

座長：坂下 英明（医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院口腔外科センター）

1. 予防的抗菌薬投与を行うも抜歯後に菌血症を認めた白血病患者の1例  
名古屋市立大学大学院医学研究科生体機能・構造医学専攻  
感覚器・形成医学講座口腔外科学分野 荒川美貴子
2. 頬部蜂窩織炎に続発した偽痛風の1例  
信州大学医学部歯科口腔外科学教室 山田 憲司
3. 巨細胞性動脈炎が併発し診断に苦慮した下顎骨骨髓炎の1例  
国立国際医療研究センター病院歯科・口腔外科 西條 詩織
4. 遊離組織移植再建を行った進行口腔癌患者における手術部位感染症の検討  
広島大学大学院医系科学研究科口腔腫瘍制御学 大林 史誠
5. 顎骨壊死を伴った帯状疱疹（三叉神経第2枝領域）の1例  
杏林大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・顎口腔外科 池田 哲也

13:20～14:00

一般セッション／1-C06 基礎疾患と患者管理2

座長：河合 貴久（河合歯科医院）

1. カテコラミン誘発性多形性心室頻拍を有する患者の智歯抜歯経験  
広島大学大学院医系科学研究科口腔腫瘍制御学 吉岡 幸男
2. 生活習慣病に由来した末梢血流障害により顎骨露出を繰り返した1例  
長崎大学病院口腔管理センター 江頭 寿洋
3. 弄唇癖を有する遷延性意識障害者の自傷行為への対応  
社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院歯科口腔外科 松原 誠
4. 圧可変式シャント術後の認知症患者に歯科治療を行った1例  
広島大学病院障害者歯科 森本 雅子

5. 抜歯時に大動脈解離を生じた1例

医療法人徳洲会宇治徳洲会病院歯科口腔外科

水元 大貴

14:05 ~ 14:37

一般セッション / 1-C07 有病者口腔ケア

座長：北川 善政（北海道大学大学院口腔診断内科学教室）

1. 上顎骨壊死を伴った節外性NK/T細胞リンパ腫・鼻型の1例

独立行政法人労働者健康安全機構千葉ろうさい病院歯科口腔外科

石田 翔

2. 筋萎縮性側索硬化症（ALS）の患者の咬傷による潰瘍形成の1例

生協森の宮歯科

藤井 亮介

3. 口腔内潰瘍形成を契機に全身性エリテマトーデスの診断に至った1例

紀南病院歯科口腔外科

松宮 修人

4. フォサマック<sup>®</sup>の誤った服用により粘膜炎が生じた1例

自治医科大学附属病院歯科口腔外科・矯正歯科

三好 香織

14:42 ~ 15:22

一般セッション / 1-C08 基礎疾患と患者管理3

座長：喜久田利弘（医療法人社団三成会新百合ヶ丘病院歯科口腔外科）

1. 経過観察中の歯根縦破折歯に対し血液透析開始前に抜歯を選択した

糖尿病性腎症を有する知的能力障害患者の1例

広島大学障害者歯科

西尾 良文

2. Wearing off時の顎関節脱臼から酸素化不良を繰り返し気管切開に至った

Parkinson病患者の1例

白十字病院歯科口腔外科

青柳 直子

3. 慢性歯性感染病巣の治療にて症状が改善した掌蹠膿疱症の2例

愛媛大学大学院医学系研究科口腔顎顔面外科学講座

武田 紗季

4. 生体部分肝移植患者に対する抜歯経験

医療法人社団聖仁会白井聖仁会病院口腔外科

野淵 嵩史

5. 関節リウマチを合併したシェーグレン症候群妊婦における歯科治療の1例

国立研究開発法人国立成育医療研究センター周産期歯科

齋藤 亮

9:00～9:32

一般セッション／1-D01 炎症・感染症1

座長：西條 英人(東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科)

1. COVID-19を併発していた左側顎下部蜂窩織炎患者の治療経験  
東京女子医科大学附属足立医療センター歯科口腔外科 阿部田昇平
2. 深部膿瘍のドレナージ症例におけるファイコンチューブ<sup>®</sup>の有用性  
についての検討  
自治医科大学医学部歯科口腔外科学講座 安武 茉由
3. HIV陽性者の歯科治療時に発生した経皮的曝露に関する考察  
名古屋医療センター歯科口腔外科 宇佐美雄司
4. 下顎智歯抜歯後ガス産生・喉頭浮腫を生じ呼吸管理を要した1例  
新宮市立医療センター歯科口腔外科 溝端 直樹

9:37～10:25

一般セッション／1-D02 基礎疾患と患者管理1

座長：上村 俊介(総合病院山口赤十字病院歯科口腔外科)

1. Rett症候群と洞不全症候群を有する男児の抜歯経験  
社会医療法人大道会森之宮病院歯科診療部 旭 吉直
2. 抜歯後の止血に難渋した肝硬変による重度血小板減少患者の1例  
旭川医科大学医学部歯科口腔外科 岡 久美子
3. 自己免疫性肝炎および高血圧性心筋症を有する患者の多数のう蝕歯の  
治療経験  
国立病院機構岡山医療センター歯科 角南 次郎
4. 二次性抗リン脂質抗体症候群患者の抜歯経験  
旭川医科大学医学部歯科口腔外科 岸上 正佳
5. 多発性硬化症患者の下顎骨単純性骨嚢胞摘出術の経験  
新百合ヶ丘総合病院歯科口腔外科 喜久田利弘
6. 難治性てんかんを有するReye症候群患者の多数埋伏歯に対し、  
開窓術と歯肉切除を行った1例  
広島大学病院障害者歯科 尾田 友紀

10：27～11：15

一般セッション／1-D03 抗凝固療法下手術・良性腫瘍・嚢胞

座長：下川千可志（医療法人社団聖悠会新宿新都心歯科口腔外科クリニック）

1. 抗血栓薬内服継続下にインプラント埋入および上顎洞底挙上術を施行した1例  
国際医療福祉大学三田病院歯科口腔外科 阿久津真奈
2. プロテインS欠乏症患者の多数歯抜歯の1例  
高岡市民病院歯科口腔外科 篠原 治征
3. 気道閉塞が危惧された抗血栓薬内服中の深部舌裂傷患者の1例  
日本大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学系歯科口腔外科学分野 篠田 健太
4. 上唇に生じた疣贅型黄色腫の1例  
東京医科大学茨城医療センター歯科口腔外科 吉田 昂司
5. 口唇に生じた木村氏病の初期病変が疑われた腫瘤性病変の1例  
公立八女総合病院歯科口腔外科 松村 香織
6. 上顎骨の広範囲に嚢胞形成を認めた自閉スペクトラム症患者の1例  
社会医療法人大道会森之宮病院歯科診療部 兵頭 美穂

11：20～12：08

一般セッション／1-D04 血液疾患1

座長：高山 史年（医療法人社団明法会高山歯科医院）

1. クロウン病に対しインフリキシマブとアザチオプリン投与中に口蓋にリンパ増殖性疾患を認めた1例  
広島大学大学院医系科学研究科口腔腫瘍制御学 伊藤奈七子
2. 口腔内血腫から特発性血小板減少性紫斑病の診断に至った2例  
東京女子医科大学医学部歯科口腔外科学講座口腔顎顔面外科学分野 鎌田麻里奈
3. 発作性夜間ヘモグロビン尿症患者の抜歯経験  
信州上田医療センター歯科口腔外科 小田切宏樹
4. 術前検査でAPTTが延長した症例の検討  
社会医療法人母恋日鋼記念病院歯科口腔外科 水野 貴行
5. 術前検査を契機に診断された血友病A患者に対して上下顎移動術を施行した1例  
東京医科大学八王子医療センター歯科口腔外科 藤田 寛生
6. 先天性第V因子欠乏症患者の抜歯経験  
JA長野厚生連北信総合病院歯科口腔外科 柴田 哲伸

13:20～13:52

一般セッション／1-D05 摂食嚥下リハビリテーション・食支援1

座長：大木 秀郎（日本大学歯学部口腔外科学講座）

1. 当院における脳血管障害患者の嚥下障害改善に影響を与える因子の検討  
JA 長野厚生連鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院歯科 甘利 景
2. 介護施設144施設の管理者の口腔ケアと食支援の意識調査  
医療法人社団明法会 本間 英孝
3. 精神科病院における嚥下障害患者への服薬時の工夫を含めた摂食嚥下支援  
医療法人財団青山会福井記念病院 上野 蘭美
4. 訪問診療における歯列欠損状態と食形態に関する臨床的検討  
医療法人桜青会かみきたデンタルクリニックのへじ矯正小児歯科 大谷 恭弘

13:57～14:29

一般セッション／1-D06 薬剤関連顎骨壊死2

座長：川又 均（獨協医科大学医学部口腔外科学講座）

1. デノスマブの休薬が奏功したと考えられた薬剤関連顎骨壊死の1例  
医療法人社団札幌歯科口腔外科クリニック 神野 由貴
2. デノスマブで発症した薬剤関連顎骨壊死の1例  
医療法人社団札幌歯科口腔外科クリニック 前田 望
3. 下顎骨区域切除を施行した薬剤関連顎骨壊死症例の検討  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔腫瘍治療学分野 三浦桂一郎
4. 骨粗鬆症患者におけるARONJに対する認知度に関するアンケート調査  
社会医療法人行岡医学研究会行岡病院歯科口腔外科 妹尾日登美

14:35～15:15

一般セッション／1-D07 医療連携・地域包括ケア

座長：片倉 朗（東京歯科大学口腔病態外科学講座）

1. 昭和大学藤が丘病院歯科・歯科口腔外科における医科歯科連携の実際  
昭和大学藤が丘病院歯科・歯科口腔外科 安藤有里子
2. 昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座医科歯科連携診療歯科学部門  
における紹介患者の検討  
昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座医科歯科連携診療歯科学部門 江並 沙羅
3. 包括的加療により改善した種々の口腔疾患を合併した低栄養高齢者の1例  
北海道大学大学院歯学院・歯学研究院口腔病態学分野口腔診断内科学教室 渡辺 陽久



4. 口腔機能低下症から ALS の診断に至った 1 例  
TMG あさか医療センター歯科口腔外科 富永 浩平
5. 「Doctor to Doctor 遠隔相談」が有用であったアンギオテンシンⅡ  
受容体拮抗薬（ARB）誘因の舌の血管性浮腫の 2 例  
社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院歯科口腔外科 石井 良昌

### 3月19日(日)【B会場（メインバンケットホール桜）】

9:00～9:48

一般セッション／2-B01 周術期麻酔管理 2

座長：砂田 勝久（日本歯科大学生命歯学部歯科麻酔学講座）

1. 巨大な正中型口腔底癌に対し意識下経鼻気管支ファイバー挿管を行った 1 例  
東海大学医学部医学科外科学系麻酔科 尾崎 貴子
2. 舌弁切離術に際し意識下経鼻ファイバー挿管を行った 1 例  
藤田医科大学医学部歯科・口腔外科学講座 桐戸 美佳
3. 歯科口腔外科領域における補助人工心臓装着患者の麻酔経験  
獨協医科大学病院麻酔科 今井 有蔵
4. 一時的体外式ペースメーカーを装着して全身麻酔下手術を行った 1 例  
信州大学医学部特殊歯科口腔外科教室 竹内 一步
5. VACTERL 連合により気管切開管理がされている患者の  
全身麻酔下歯科治療の経験  
鶴見大学歯学部歯科麻酔学講座 早川 佳男
6. 認知症高齢者の静脈内鎮静による脳波の変化  
—第 1 報. ミダゾラム投与による波形パターンの変化について  
神奈川歯科大学全身管理歯科学講座高齢者歯科学分野 森本 佳成

9:53～10:25

一般セッション／2-B02 摂食嚥下リハビリテーション・食支援 2

座長：小笠原健文（町田市民病院口腔外科）

1. 当院における過去 6 年間に実施した嚥下内視鏡検査の臨床的検討  
医療法人社団三思会くすの木病院歯科口腔外科 中野みゆき
2. 当科における口腔機能低下症に関する臨床的検討  
医療法人島門会本島総合病院歯科・口腔外科 麻野 和宏
3. 高齢未手術口蓋裂患者への可撤式補綴装置を用いた口腔機能改善アプローチ  
神戸市立医療センター西市民病院歯科口腔外科 高島 大輔

4. エナメル質形成不全に起因して咀嚼困難となった眼・歯・指症候群患者に対し口腔機能改善を図った1例

広島大学病院障害者歯科

山口 久穂

10:30～11:02

一般セッション／2-B03 その他3

座長：堀之内康文（公立学校共済組合九州中央病院歯科口腔外科）

1. 重度心身障害者病棟で緊急静脈麻酔で背部叩打法にて咽頭部異物摘出を行った1例

国立病院機構あきた病院秋田神経難病医療センター歯科

鈴木 史人

2. 精神科に入院中の患者が一時外泊時に飛び込み自殺を図った1例

日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学系歯科口腔外科学分野

永井 智也

3. 破折局所麻酔針迷入後、顎下部皮膚直下に移動し摘出した1例

町田市民病院口腔外科

越智 真央

4. 非侵襲連続推定心拍出量（esCCO）により迅速なショック対応を可能にした多系統萎縮症患者への急変対応の1例

国立病院機構あきた病院秋田神経難病医療センター歯科

鈴木 史人

### 3月19日(日)【C会場（メインバンケットホール楓・奥側）】

9:00～9:40

一般セッション／2-C01 悪性腫瘍

座長：鶴澤 一弘（千葉大学大学院医学研究院口腔科学）

1. 診断に苦慮した悪性リンパ腫の1例

北海道大学大学院歯学研究院口腔病態学分野口腔診断内科学教室

宗片 勇史

2. 骨髄移植患者に発症した舌扁平上皮癌の1例

千葉大学医学部附属病院歯科・顎・口腔外科

生川 太門

3. 頬粘膜に発生した乳腺相似分泌癌の2例

国立病院機構九州医療センター歯科口腔外科

西田 健人

4. 統合失調症患者における舌癌の治療経験

新潟県立中央病院歯科口腔外科

田村 隆希

5. 重症大動脈弁狭窄症を有する上顎歯肉癌患者に対して

経カテーテル的大動脈弁留置術を先行して上顎亜全摘術を施行した1例

広島大学大学院医系科学研究科口腔腫瘍制御学

檜垣 美雷



9:45～10:17

一般セッション／2-C02 炎症・感染症3

座長：宮田 勝（石川県立中央病院歯科口腔外科）

1. BRONJ 患者の口腔管理中に非浸潤性上顎洞真菌症の発見に偶然至った症例  
広島大学病院障害者歯科 朝比奈滉直
2. ロンバーク病に併発した外歯瘻の1例  
東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科 田中 里桜
3. 下顎骨に病変を認めた第三期梅毒の1例  
獨協医科大学医学部口腔外科学講座 八木沢就真
4. 三叉神経第Ⅲ枝領域帯状疱疹に続発した顎骨壊死の1例  
埼玉医科大学総合医療センター歯科口腔外科 本多 良

10:22～10:54

一般セッション／2-C03 血液疾患2

座長：矢郷 香（国際医療福祉大学三田病院歯科口腔外科）

1. 繰り返す抜歯後出血を契機に判明した先天性血友病 A の1例  
国立病院機構九州医療センター歯科口腔外科 長野 朋美
2. 舌潰瘍を契機に診断された舌アミロイドーシスを伴う多発性骨髄腫の1例  
地方独立行政法人長野市民病院歯科口腔外科 登内 恒介
3. 血小板トロンボキサン A<sub>2</sub> 不応症患者に対する抜歯経験  
日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座 依田 雅貴
4. 口腔内出血を主訴に来院した特発性血小板減少性紫斑病の1例  
東京女子医科大学附属八千代医療センター歯科口腔外科 片岡 利之

---

---

**第32回 (一社)日本有病者歯科医療学会学術大会  
プログラム**

令和5年3月

発行：第32回 (一社)日本有病者歯科医療学会学術大会 主催事務局  
大 会 長：栗田 浩  
副 大 会 長：伊藤 正明  
実行・準備委員長：酒井 洋徳  
〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1  
信州大学医学部 歯科口腔外科  
TEL：0263-37-2677

運 営：〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 7-3-101  
事 務 局 株式会社学会サービス  
TEL：03-3496-6950 FAX：03-3496-2150

制 作：株式会社 学術社  
〒115-0055 東京都北区赤羽西 6-31-5  
TEL：03-5924-1233 FAX：03-5924-4388

---

---

# 謝 辞

第 32 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会の開催にあたり、  
下記のとおりご支援、ご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

大会長 栗田 浩

## 共催セミナー

株式会社 大塚製薬工場

株式会社 クリニコ

サンスター 株式会社

株式会社 ツムラ

## 企業展示

一般社団法人 遺伝性血管性浮腫診断コンソーシアム

株式会社 エトスコーポレーション

オリンパス テルモ バイオマテリアル 株式会社

株式会社 クリニコ

サンスター 株式会社

メディア 株式会社

株式会社 モリタ

ライオン歯科材 株式会社

和田精密歯研 株式会社

## 広 告

アボットジャパン 合同会社

株式会社 エラン

オカダ医材 株式会社

グンゼメディカル 株式会社

ササキ 株式会社 松本支店

株式会社 ジーシー昭和薬品

帝人メディカルテクノロジー 株式会社

デンツプライシロナ 株式会社

日本歯科薬品 株式会社

日本ストライカー 株式会社

日本臓器製薬 株式会社

メルクバイオフーマ 株式会社

## その他協賛

池田修一

株式会社 上條器械店

信州大学医学部歯科口腔外科学教室同門会

株式会社 滝澤歯科器械店

中日本メディカルリンク 株式会社

(五十音順・敬称略)